

## 善妙神像

善妙神は、仏教の華嚴宗(中国語：Huayan; Flower Garland)における守護神である。伝説によると、善妙(中国語：Shanmiao)という中国人の女性が、華嚴の教えを朝鮮に伝えた僧・義湘(韓国語：Uisang)に恋をした。彼は彼女の気持ちに応えることができなかったが、中国から帰航する前に善妙に仏教を奉ずるよう求め、彼女の信仰が目覚めることとなった。その後、善妙は龍に姿を変え、義湘の船を守り朝鮮への彼の安全な帰航を確実にした。

明恵は、13 世紀前半の戦乱で夫を亡くした女性の尼寺として、善妙を祀る善妙寺という寺院を建立した。

この善妙神の小像は 1225 年に高山寺に安置された。